

平成 29 年 1 2 月

患者様・ご家族様へ

後方視的研究へのご協力をお願い

血液内科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者様のデータを用いた臨床研究を行います。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究課題名：

化学療法および造血幹細胞移植後の血小板回復のマーカーとしての幼若血小板比率 (IPF) の意義

研究目的：化学療法や造血幹細胞移植では血球減少により血小板輸血が必要になります。

幼若血小板比率を測定することで、血小板回復を予測し、輸血回数を削減する事が可能になるか検証します。

対象となる患者様

2014年4月～2018年12月に当科において、化学療法および造血幹細胞移植を受けられた方

研究方法：化学療法や造血幹細胞移植を施行した日から血小板回復までの IPF 値を自動血球測定器 (XE シスメックス社) から抽出します。臨床情報として、疾患、年齢、化学療法の種類、移植の種類、血液検査 (白血球・赤血球・血小板)、輸血回数などの因子を抽出し、IPF と血小板回復との関連を解析します。

公示期間

倫理委員会承認後 ～ 2019 年 12 月 31 日まで

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者様のデータ (年齢、疾患名、治療法、移植の種類、輸血回数など) を使用させていただきます。患者様個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への参加を辞退される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さまの自由意思

であり、参加の辞退を希望されても患者様が不利な扱いを受けることは一切ありません。参加を辞退される方は、上記の公示期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、公示期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。

いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

筑波大学病院 血液内科

対応時間 9～17時

電話番号 029-853-3127 (代表)

担当医師：筑波大学血液内科 加藤 貴康

資料・情報の管理責任者：筑波大学血液内科 小原直

データ使用者：当臨床研究の研究分担者